

登校日における新型コロナウイルス感染症への対応について

天童市立干布小学校

1 感染拡大3要素を避けるようにします。

(1) 換気の悪い密閉空間を避けるようにします。

- *授業前、授業後は教室中の窓を開け、換気します。
- *授業中は、教室の扉を半分程度開放し、教室前後の窓ガラスも空けます。
- *空気清浄機を常時稼働します。



(2) 多くの人が密集するのを避けるようにします。

- *全校や低・中・高学年部が一堂に会した活動は当面の間行いません。
- *教室の座席は、可能な限り離し、向きを対面にすることは回避します。
また、人数の多い学年は、音楽室等の広い教室を活用します。
- *接触を伴う活動は当面の間行いません。
- *手洗い場を学年毎に指定したり、時間差をつけたりして分散するようにします。
(並ぶ際は、一定の間隔を空けられるよう、立つ場所を足マーク等で明示します。)



(3) 近距離での会話や発声を避けるようにします。

- *グループを作った活動、ペアでの活動は、当面の間行いません。
- *飛沫が多くなることが考えられる活動（歌、音読、一部楽器の演奏など）は、当面の間行いません。

2 その他

- (1) 教室前に消毒液を設置し、活用の指導を行います。
- (2) 多くの児童が触れるドアノブや手すりなど、担当者による定期的な消毒を行います。
- (3) 共用するもの（図書の本など）は、できる限り消毒を行います。
- (4) 体育館やグラウンド、図書室を利用する場合は、学年毎に割り当てを決め分散するようにします。
- (5) 咳エチケット、手洗い等の予防対策を指導します。

